

1. 件名:「日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター燃料研究棟における作業員の汚染事故について」

2. 日時:平成29年9月5日(火) 11時15分～11時20分

3. 場所:原子力規制庁10階打合わせスペース

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部核燃料施設等監視部門

本多主任監視指導官、田野係員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部次長 他1名

5. 要旨

日本原子力研究開発機構(以下「原子力機構」という。)と、大洗研究開発センター燃料研究棟において発生した核燃料物質の飛散による作業員の汚染事故について、面談を実施した。

(1)原子力機構から、以下の説明があった。

○ 9月4日の作業実績は、以下のとおり。

・108号室の天井面、壁面、天井近傍の配管等の構造物の汚染検査及び除染作業を実施した。

・事故原因となった貯蔵容器内の収納物及び回収したフード前面の飛散物のX線回折分析を実施した。

○ 本日(9月5日)の作業は、以下のとおり。

・引き続き108号室の天井面、壁面、天井近傍の配管等の構造物の汚染検査及び除染作業を実施する。

・引き続き事故原因となった貯蔵容器内の収納物及び回収したフード前面の飛散物のX線回折分析を実施する。

6. 配付資料

・大洗・燃料研究棟の汚染に係る現場作業等について